

リスクマネジメント

リスクマネジメントのプロセス (第2回目)

リスクマネジメントのプロセス

【step 1】

経営者・
従業員の
共通認識

- 必要性の認識
- PTの発足

【step 2】

リスクの
洗い出し

- 過去の発生事例
- ヒヤリハットの収集

【step 3】

リスクの
評価

マトリック
スで考える

【step 4】

対応策
の作成

発生確率と
影響度を下
げる

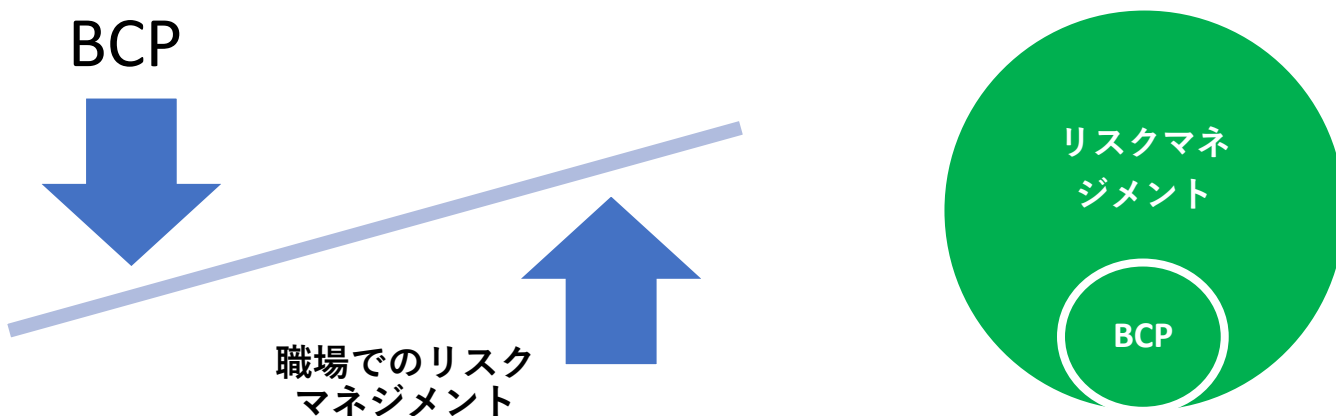
リスクマネジメントとBCPとの関連

近年、事業継続計画（BCP：Business Continuity Plan）の作成の必要性が言われています

地震や水害、風評被害などの重大なリスクが発生した時、その影響を最小限に抑えて**事業の存続や早期復旧を図るための計画**のことを言います

一見、リスクマネジメントとは、異質または上位の概念と捉えられそうですが、**BCPは、リスクマネジメントの一部**です

しかし、経営者がBCPを重視するあまり、「職場で発生するリスク」を軽視することがあれば、それは大きな過ちです。そのことを経営者はじめ全従業員に周知することが、リスクマネジメントを徹底させる**第1ステップ**です



それでは、次回は「step2」以降について
考えて参りましょう